

■ 手動フラッシュバルブを オートクリーンU（小便器自動洗浄システム）へ交換

【既設小便器が、淀掛け洗浄方式の場合】

手動フラッシュバルブを一式交換する場合、おすすめ品は次のとおりです。

■ 既設

リモデルタイプ（乾電池タイプ）

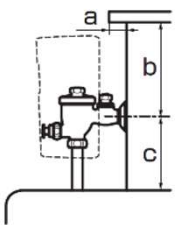
- TEA61ADS（一般地用）
- TEA61ADFS（寒冷地用）

※スパッド「T62-16」も、あわせて交換をおすすめいたします。

取付条件の確認

●仕様欄に記載した品番以外のフラッシュバルブには取り付けできません。また、取付位置にカウンターなどの障害物があると取り付けできませんのでご注意ください。（下図参照）

なお、取り付け可能なドライバーをご準備ください。

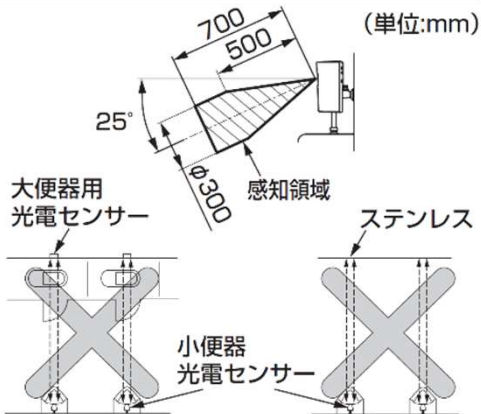


- ・a寸法が25mm以下の場合は右記c寸法のみが必要です。
- ・a寸法が25mmより大きい場合は右記b寸法・c寸法の両方が必要です。

	TEA61AD型 TEA61ADF型 TEA62AD型 TEA62ADF型 TEA62ADY型	TEA61D型 (T60型用) TEA61DF型 (不凍結フラッシュバルブ用)	TEA61GD型 (TG60型用)
b	170mm以上	170mm以上	215mm以上
c	140mm以上 (TEA61AD型・TEA61ADF型の直管タイプは95mm以上)	95mm以上	80mm以上

●右図感知領域内に手すりなどの障害物が入るような現場は取り付けできません。

●光電センサー正面の壁がステンレスなど反射しやすい場所への設置や、光電センサー同士（大便器自動洗浄システム用光電センサーを含む）が対向するような設置は誤動作を生じますので取り付けできません。



※1 小便器水栓の場合は、水圧が低い可能性が考えられます。TEA61AD型との組合せは可能ですが現場の水圧確認をお願いいたします。フラッシュバルブ最低必要水圧：0.07MPa（流動時）



※2 旧仕様の小便器で給水差込型の場合は小便器含め一式交換となります。給排水配管工事・壁床工事が必要です。

